

長門の話題

Topics



▲つづら折りの難コースを攻める

▼地元産のすいかが選手の疲れを癒す



過酷なコースに選手が挑む

ながと夏フェスタ①汗汗フェスタ2012

8月5日(日)、日置地区の千畳敷でマウンテンバイクでの耐久レース「汗汗フェスタ2012 in 千畳敷」が開催され、県内外から634人が参加しました。

開会式では、松尾茂子実行委員長が「私たちスタッフは思い出のレースになるようにしっかりサポートします」と

あいさつしました。

10時に花火とともにスタート。高低差のある過酷な1周約43キロのコースを周回しました。ピット近くではバナナやスイカが提供され、コース途中では地元小学生による給水も行われました。

参加者は暑い中、懸命にペダルをこいでいました。



▲仙崎小学校マーチングバンドでスタート!

▼みすゞ音頭総踊りには多くの団体が参加



ながと夏フェスタ②みすゞ七夕笹まつり

みすゞの心でおもてなす祭

8月4日(土)、仙崎みすゞ通りで「みすゞ七夕笹まつり」が開催されました。みすゞ通りはたくさんさんの笹飾りで彩られました。

18時から仙崎小学校のマーチングバンドでスタートし、みすゞ少年少女合唱団による合唱、仙崎小学校児童による瀬戸崎鯨唄、舞子による仙崎

祇園囃子が行われました。またみすゞ通り南側では地元ダンスサークルの発表、北側では和太鼓グループ青波の演奏も行われました。

先日デビューした仙崎出身の新宅由貴子さんのライブも行われ会場は大賑わい。最後に、参加者全員によるみすゞ音頭総踊りが行われました。

ながと夏フェスタ③湯本納涼盆踊り大会

行く夏を惜しみ、熱く踊る

8月11日(土)、恒例の湯本納涼盆踊り大会が開催されました。今年は19団体、約600人が盆踊りに参加しました。

盆踊り第1部が始まると、各団体はチームでそろえた浴衣で参加したり、仮装したりと工夫を凝らした格好で踊り、湯本温泉の宿泊客も踊り

の輪に加わっていました。

第1部が終了すると、精霊流しが行われ、来場者は淡い光を放つ精霊を静かに眺めていました。

派手な仕掛け花火のあと盆踊り第2部が始まり、各団体は行く夏を惜しむように、熱心に踊っていました。

ながと夏フェスタ④湯免温泉まつり

みんなの大きな輪で踊る

8月4日(土)、湯免温泉まつりが湯免ふれあいセンター駐車場で行われました。会場では三隅清風太鼓や楽々団による演奏が行われました。

バザー会場では焼き鳥や焼きそばなどが販売されにぎわいました。最後に全員で輪を作り盆踊りを行いました。



全国水産・海洋高等学校カッターレース大会

地元の声援を受け健闘

7月26日(木)から仙崎湾で平成24年度第14回全国水産・海洋高等学校カッターレース大会が開催されました。

今回の大会は、全国各地の代表16校が参加し、12人漕ぎのカッターを使用。コースは、仙崎湾の特設コースで、往路520m、復路480mの折り返し

1000mを争いました。

地元山口県立水産高校・大津緑洋高校は、予選1回戦で館山海上技術学校と対戦。練習タイムを上回ったものの惜しくも敗れました。敗者復活戦では、さらにタイムを縮めたものの、敗退しました。

▼母校の応援を受けながら懸命にオールを漕ぐ



ながと夏フェスタ⑤油谷夏まつり

幻想的な光に酔いしれる

8月14日(火)、第42回油谷夏まつりが油谷総合公園で開催されました。メインの「楊貴妃花火ファンタジー」では、音楽とレーザー光線、炎がファンタジックな雰囲気を演出、次々に上がる色とりどりの花火に訪れた人は酔いしれていました。

▼キッズカーニバルも初めて行われた



仙崎地方卸売市場の新市場竣工

品質の良い水産物を供給

7月27日(金)、整備が進められていた仙崎地方卸売市場の新市場が完成し竣工式が行われました。竣工式には漁協関係者など約200人が集まりました。今回完成した新市場は、面積が4,622・20平方メートルで工事費が9億7,890万円。車両消毒装置や紫外線殺

菌装置、殺菌消毒用足洗い場など最新の設備が整えられており、指定車両以外の市場進入禁止やスチロール箱を使用するなど、衛生的で品質の良い水産物を供給できる施設となっています。新市場は、7月30日から供用が開始されました。



親子ふれあい水泳教室 水に親しみ、親子で健康

8月7日(火)、通小学校プールで平成24年度親子ふれあい水泳教室が開催されました。これは、幼児を水に親しませるとともに、水難防止に努めること、親子のスキンシップを深めて、心身の健康に資することを目的に、通公民館が主催したものです。

この日は保育園児6人とその父兄6人、小学生4人が参加しました。親にビート板についたひもを引っ張ってもらい、水の上を滑りました。そして、水に慣れたところに、実際に水の中で浮く練習をし、終わるころにはすっかり水に慣れていました。

▼水に親しみ、親子のスキンシップを深めて健康に



山口県知事選挙 投・開票結果

平成24年7月29日執行

長門市	男	女	計
当日有権者数(人)	14,627	17,736	32,363
投票者数(人)	7,679	9,365	17,044
投票率(%)	52.50	52.80	52.67

	候補者名	党派	長門市	山口県
	飯田 てつなり	無所属	5,206	185,654
	みわ しげゆき	無所属	1,417	37,150
当	山本 しげたろう	無所属	9,007	252,461
	たかむら 勉	無所属	1,153	55,418
	無効票その他		261	6,394
	計		17,044	537,077

問い合わせ

長門市選挙管理委員会 Tel 23-1167

伝統の輪踊りを全員で

ながと夏フェスタ⑥ 俵山温泉納涼まつり

8月15日(水)、「俵山温泉納涼まつり」が俵山湯町で開かれました。大声大会など数多くのイベントが企画され、主に地元住民が集まりました。祭りのメイン、輪踊りの時間になると来場者たちは会場を中心に、輪を作るように集合、全員で踊りました。





長門の People

8月8日(水)、柳井市のビジコム柳井スタジアムで行われた「第57回全国高校軟式野球選手権西中国大会」に大津・大津緑洋が出場。決勝戦で広島商(広島)を1-0で破り、2年連続13回目の優勝を果たし、8月25日(土)から兵庫県明石トーカロ球場と高砂市野球場で行われた第57回全国高校軟式野球選手権大会の出場権を獲得しました。

全国制覇の栄冠と感動を 再び! FINAL! 大津・大津緑洋高等学校軟式野球部

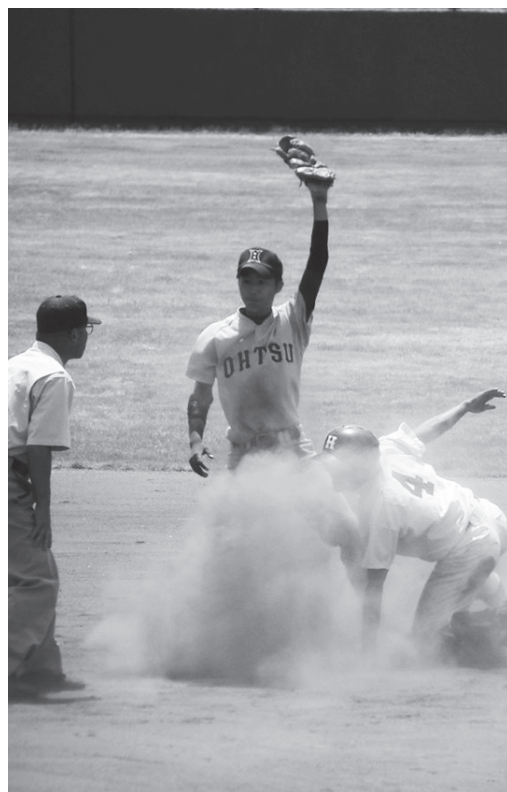
ちよつと
小耳に

16人の求心力

大津・大津緑洋高校は、年間を通じてこの大会に懸けてきました。メンバーはマネージャーを含めて16人と少ないが、その少なさを生かした強固なチームワークを『16人の求心力』というテーマのもと培ってきました。

全員野球

普段からチーム一丸となって練習も試合も楽しんで取り組んでいます。打線では、派手さはありませんが、粘り強さと選球眼は鍛えています。



▲盗塁をタッチアウト

軟式野球らしいバントや叩き付けるバッティング、足を絡めた小技は健在です。エース小林のリズム・テンポの良い投球に伝統の守りがバックアップ。2番手投手の高野、久保田も大事な場面を任せられるまで成長しました。守備に派手さはありませんが、一人ひとりが堅実に責任を持って守り、目を合わせ声を掛け合うことにより守備の穴を埋める全員野球がチームの持ち味です。

がんばれば感動

大津高校軟式野球部は、今



▲試合前に士気を高め合うサイン

年度をもって65年の歴史に幕を閉じることとなりましたが、過去の先輩や関わってくれたすべての人の「思い」を力に全国では自分たちらしく戦うことに集中して、いつも通りの野球を!

■全国大会出場メンバー(敬称略)

部長・内藤智芳、副部长・福田由希絵、監督・永田堅志、選手・小林大晃、山近和孝、久保田健太、高野克也、田中大輔、山根広介、磯部泰孝、大田惇貴、山本拓弥、杉村達己、田村友真、長尾拓哉、森重勇希、末永竜丈、柴田未来、阿波寿実